



よくぞ変身、本物そっくりだー!

夏の思い出

～公民館、夏の活動状況～



発行 小須戸町中央公民館
〒956-0101
新潟県中蒲原郡小須戸町
大字小須戸117番地
TEL (0250) 38-2234
FAX (0250) 38-3041
編集 公民館報編集委員会

今回は夏季期間中に開催された公民館活動について、その主な活動状況を取り上げてみました。

顔、「へーん、シン!!」

(夏休み特別企画)

公民館では毎年「夏休み」「冬休み」「春休み」に子ども達を対象とした、楽しい催し物を開催しています。

今回は、動物やアニメのキャラクター等、自分なりにたのみに、演劇用の水性化粧品を顔に塗り変身するフェイス・ペインティングを行いました。

初めは顔に色を塗り付けるのは抵抗があり、なかなか塗ることが出来なかったが、一

旦、顔に筆が入ると参加者は夢中になって自分がイメージするものに少しでも近づこうと真剣な眼差しで置き鏡を見つめていました。

三人の孫を連れて来た女性参加者は「三人とも喜び、ウルトラマンの顔のまま隣近所に見せに回っていました」と、楽しそうに話していました。

プールで水遊び

(ひよこ学級)



たのしく水遊び

八月は毎年恒例の「プールで水遊び」を行いました。会場の幼稚園プールで十六組の親子が水遊びを楽しみました。

参加した母親は「この子は、初めてプールに入りました。大勢の友達と仲良くできてよかったです」と話されました。九月は、「子どもの健康について」を学習します。

胎内川の河口で魚釣り

(親子チャレンジ教室)

八月の活動は、中条町の胎内川河口で親子三十名が、気軽に楽しめるハゼ釣りを行い

ちょこっと一言 (162)

ふれあい植樹祭

「なんか、いいイベントねえろっか?」
「花と緑の町だかに木でも植えつかね。」
「なにがいろいろ?」
「桜はね?」
「そういえば花見するところがねえよね。」
「土手の桜つて昔、俺の親父達が子どもの頃、町のしよと一緒に植えたんだって。」

若葉町一

高野和之さん



「そうせば俺たちも子どもも集めて植えつかね。いい思い出になるんじゃねえかな。」
「じゃ、どこに植える?」
「商工会の青年部で行われた数回にわたる会議のちよーダイジエラスト版です。」
「てなことで十月八日体育の日、桜の木を大沢公園で植えることになりました。」
「多数の皆さんのご参加お待ちしております。」



川面をすべる喜び...

当日は、目的のハゼの他にスズキ、フグ、ヒラメ、ボラ、など様々な魚が釣れました。何も釣れない親子は一組もなく、最低でも五匹以上は釣ることが出来ました。

活動終了後、参加者から感想を聞くと思わなかった。本当に楽しかった。「初めてでも、たくさん釣れました。」と嬉しそうでした。

ちなみに一番の大魚は五十匹で、大物は三十六センチでした。十月は、矢代田山でキノコ採りを行う予定です。



わあ~釣れた!釣れた!

川でのマリンスポーツに感激

(参加者・渡辺弘子 記)

初めて「カヌー教室」に参加させていただきました。泳ぐのが苦手なため、不安もあったのですが、今は「こんな所にこんな楽しいことが出

企画したいと思っています。そのためには、町民と公民館との連携を常に念頭におきながら情報を交換し合い、スムーズに企画・要望が実現していく公民館でありたいと願っています。

今後とも色々な情報について、公民館へお知らせいただければ幸いです。

大会の結果

精一杯がんばったね!!

◎全国中学校柔道大会

新潟県内のなみいる強豪を勝ち抜き、八月二十四日、島根県立体育大会において開催された全国大会に中学生二名が出場しました。

結果は次のとおりです。

▽男子五十五キロ級

第五位 大橋憂輝(小須戸中)

▽男子六十キロ級

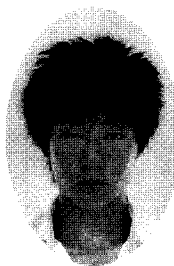
一回戦敗退 斎藤直也(不須戸中)

○高校へ進学しても、更なる活躍を期待します。

阿賀野川はゆったりと流れ、川沿いの雄大な景色を間近にし、自然の美しさにも圧倒されてきました。一人でも多くの人に、同じように体験していただきたいと思えます。



斎藤直也さん



大橋憂輝さん

◎五泉川柳大会で優勝
去る七月十五日、県内百名にも及ぶ川柳家が集い、開催された第二十八回五泉川柳大会に、小須戸川柳会の小林稔さん(矢代田十一)が見事優勝されました。

◎「私の主張2001」

三市中蒲原地区大会 奨励賞受賞

八月二十二日(水)白根市において、少年の主張三市中蒲原地区大会が開かれました。当町中学校からは、三年生の菅井直人さんが「ポラントイアから学んだこと」と題して、発表しました。

内容は、学校で募集した老人ホームでの「喫茶店ボランティア」を通して、一人のおばあさんと知り合い、「ポラントイア」とは何かを知った主張でした。壇上では、緊張した様子も見受けられず立派な主張でした。

◎第十回全国小学生バドミントン選手権大会新潟県予選会

九月二日(日)に水原町総合体育館において開催されました。

―大会結果―

○四年生以下男子ダブルス

一位 砂井良介・米田健司

○四年生以下女子シングルス

三位 高山あすか

○四年生以下男子シングルス

三位 堀裕也

○六年生以下男子ダブルス

二位 砂井宏太・石黒真貴

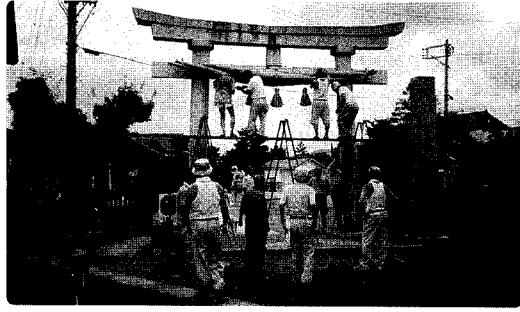
○六年生以下男子シングルス

一位 高山郁弥

※以上七名が、十月七日(日)に行われる北信越地区大会(福井県)に出場します。

伝統行事紹介 「力と技」の結集で見事完成

今年も、小須戸諏訪神社のしめ縄作りが同神社内において行われました。
このしめ縄作りは、毎年小須戸祭り前に行われており、神社の役員が総出で神社の脇にある氏子会館に集まり、手作業で作っています。
諏訪神社のしめ縄の大きさはビッグサイズで、長さは約六メートル、重さは二百キロ前後もあるそうです。
丹精こめて作ったしめ縄を、鳥居まで運ぶ作業も大人六人が肩にかついで息を合せて行っており容易ではありません。
古くなったしめ縄を取り外す作業や、鳥居に取り付ける作業も、その日のうちに正味七時間もかけて終わらせました。
役員の方にお話を伺うと、「これだけ大きな物を作るとなると、集まった人間が気持ちよく、



8/10「いーろ、ばかいーあんばいら」と下からアドバイス。

第五十六回 県展入選作品の紹介(3)



「語合」



渡辺 吉夫さん (写真)

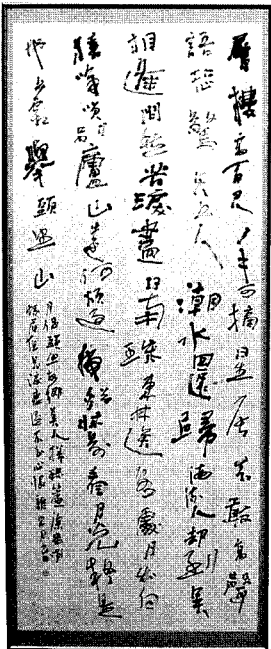
花の美を表現したくてシャッターを切りました。

李白詩



菊地 閑月さん (書道)

色々な願いを込めた日々なる営みの様に、一字一字に何かを託し、百字が叫ぶ様に書きました。



会員を募集します

喧嘩太鼓保存会

県内各地で、色々なイベントに出演しています。
皆さんも参加してみませんか。初心者の方、大歓迎です。
日時 毎週木曜日
午後七時～九時三十分
会場 町民体育館
対象 小学四年生より
会費 月五百円。ただし小、中、高校生は免除。
申込先 町商工会 ☎三八二二五
六〇又は砂井春一宅ま ☎三八一四〇〇一

催し物ご案内

おはなしのせかいへ

(絵本の読み聞かせ)
テレビとは、一味ちがった楽しさを味わってみませんか。保護者の方も大歓迎。どうぞ、お気軽においで下さい。
日時 九月二十二日(土)
午後二時～二時三十分
会場 中央公民館二階学習室
対象者 幼児から小学生まで
読み手 読み聞かせボランティア
問合せ先 中央公民館

家族つて何だ

「第一回 明るい家庭づくり懇談会」
日時 十月五日(金)
午後七時三十分から
会場 中央公民館二階会議室
テーマ 「家族つて何だ」
進め方 気楽に、和やかに
(一) おもしろ話題提供「館長」
(二) 今、一番いたいこと
○今どきの親父へお袋へ
○妻へ夫へ ○孫たちへ
(三) 次回の進め方を決める。

参加者募集

第十一回町民親善ゴルフ大会

奮って参加ください！
日時 十月四日(木)
会場 湯田上カントリークラブ
参加資格 当町在住者・勤務者・学区内出身者
参加費 四千元
申込先 公民館及び地区幹事
締切り 九月二十日(木)
※詳しくは、すでに配布された新聞折込みチラシを参照下さい。



第七十九回 町民魚つり大会

日時 十月七日(日)午前四時
五十分公民館前集合
会場 親松(パイパス下橋)
入賞 大量賞十二位まで
大物賞 一名
参加費 千五百円
申込先 十月二日までに、公民館へ申込み下さい。
主催 小須戸町釣魚連盟
小須戸町中央公民館

お知らせ

秋の全国交通安全運動

期間 九月二十一日(金)～
九月三十日(日)
スローガン
「夕暮れは人も車もかくれんぼ」
運動の重点
・高齢者の交通事故防止
・シートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
・ライトは早めの点灯と反射材の活用

朗読ボランティアを募集します。

「まごころのまちづくり協議会(小須戸町道徳教育新興会議改め)では本年から「心の集い」に代わるものとして、「まごころのまちづくりフォーラム」を開催します。
十二月一日(土)に中央公民館三階ホールでステージ上で朗読してください。ボランティアの方を募集します。町内外を問いませんので、進んでご応募してください。
応募締切日 十月十日(水)
希望される方は小須戸町教育委員会までご連絡ください。
応募者の打ち合わせ会は十月十五日(月)に予定しています。

文芸欄

波がしら吃と七月日本海 佐久間久子
羅の微風のごとく通り過ぐ 丸山虚秋
老ゆるとは失うばかり大暑来る 田中美根子
流行は追はず好みの夏帽子 五十嵐香月
太文字は俳人兜太の夏便り 内山越楼
宮掃除集ふ老人残暑かな 田沢 弘
油田あと待宵草の咲くばかり 安達キヨノ
蜻蛉とぶ川の流れの豊かなる 間野えり
藍のれん遙れる老舗の通し土間 渡辺信子
ダイエツトママが朝から汗を出す 保科一路
浴衣まで汗びっしょりの踊りの輪 長井武雄
塩を吹くタオル今夜のビール恋い 能登としお
今日もまたいい汗流す消夏法 小林みのる

シリーズ 「今、子どもたちは」(61)

ドキドキがワクワクへ 小須戸保育園

六月二十七日に、高所電気工事作業車の「乗車体験会」がありました。あいにくの雨の中、五歳児希望者が、ヘルメットと雨具を着用し、二人ずつ乗りました。初め緊張の面持ちでしたが、高度が上がると目線の違う風景に驚嘆していました。ためらっていた子ども達も体験した子の笑顔と会話に勇気もらい、次々に乗車しました。
今年も八月一日に、お化け大会がありました。「奥の方に二人の大きいお化けがいて、怖かった。」「二人、顔がなかった。」「N先生らよ。」「髪の毛の長いのもいた。」「誰?」「ゾッ。」「怖くないよ。」と笑



「ハイ、チーズ」